

# 林業研究グループと連携した間伐推進への取り組みについて

山形県庄内総合支庁産業経済部森林整備課 渡辺智之

## 1 取り組みに至る背景

木材価格の低迷による林業不振から全国的に管理放棄森林が増加する中、山形県も例外ではなく森林所有者の林業離れが進み、森林の持つ公益的機能の低下が懸念されている。

このような状況の中、山形県では平成19年度から「やまがた緑環境税」を導入し、管理放棄されている人工林の内、保全上重要な人工林7,800ha、長期間放置されている天然林の内、特に荒廃の顕著な里山林3,800haを県が所有者に代り森林整備を行なっている。それでも30,000ha以上の管理放棄森林が存在し森林整備（間伐）の推進が急務な状況となっている。

管理放棄している森林所有者への普及啓発及び、間伐推進に向けた普及方法を検討した結果、森林整備の普及啓発と合わせて森林の活用方法の提案を行ない森林所有者に森林への関心を取り戻させるため、森林所有者であり森林の活用に取り組んでいる庄内林業研究会と共同で活動を始めた。

※参考 山形県民有林面積31万2千ha、

内人工林12万1千ha（内管理放棄森林3万8千ha）、天然林19万1千ha

## 2 庄内林業研究会について

### (1) 概要

庄内林業研究会は、山形県林業士会庄内支部のメンバーを中心に平成19年に発足、会員数は20名。「庄内地域から荒廃林を無くす」を目標に、森林整備推進に向けた活動及び新たな森林の活用方法の研究を行なっている。



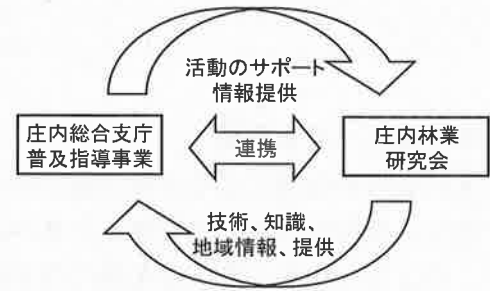
### (2) 特徴

活動エリアが庄内全域と広範囲にわたり、メンバーそれぞれが所有林の特色に合わせた特用林産物の生産を行なう等木材生産以外でのスギ林の活用にも取り組んでおり、森林整備に関して各地域のリーダー的存在となっている。



### 3 取り組み方法

庄内林業研究会が結成間もないことから庄内総合支庁がサポートし、研究会への情報提供や普及指導事業で実施する間伐研修会やスギ林を活用した山菜栽培研修会を共同で開催することで、研究会会員は自信の経験と技術を参加者に伝え、庄内総合支庁は行政としての情報提供や他県での取組事例の紹介を行なう等、それぞれの役割を設けて活動した。



### 4 取り組み内容

#### (1) 平成 21 年度の取組み

平成 21 年度は 2 つの研修会を共同開催し、研究会が独自に行なう活動については適時サポートを行なった。

#### (2) 研修会及び研究会の活動

##### ① 間伐研修会（共同開催）

森林所有者、一般県民を対象に開催。間伐方法の解説、実演、補助事業の説明を行なった。

#### 庄内林業研究会の活動

- スギ林内活用研修会の開催
- 間伐研修会の開催
- 展示林整備
- 優良林分の認証
- 休日林家支援事業
- 山菜栽培技術勉強会

庄内総合支庁  
普及指導事業

共同開催による連携

活動のサポート

その他  
研究会への情報提供



間伐方法の解説等



選木の实演、解説



スイングヤードによる搬出作業の実演

② 間伐展示林整備（庄内林業研究会）

間伐研修会を行なった林分を庄内林業研究会で整備し、間伐展示林とした。



林業研究会による森林整備状況（間伐、枝打）



整備前



整備後

③ スギ林内活用研修会（共同開催）

スギの林床を活用して木材以外で収入を得る方法の事例紹介、現地研修を行なった。会場は庄内林業研究会会長の所有林で、講師も会長が務めた。



アオミズ増殖事例



コシアブラ増殖事例

#### ④ 休日林家支援事業（庄内林業研究会）

森林整備意欲はあるものの森林整備方法がわからない森林所有者に対して、所有者の希望をもとに所有林の一部を見本林として整備し、直接所有者に対して施業方法の指導を行なう。支援を希望する所有者の林分を調査し森林診断書を発行、その後 0.1ha 程度の模範的な見本林を整備し、施業方法の指導を行なった。



林分調査・整備方法検討状況



見本林整備状況

### 5 取組み結果

平成 21 年度は間伐研修会（2 回）、スギ林内活用研修会を実施し 130 名の参加があった。休日林家支援事業では、本年度は 1 件のみであったが森林所有者に対し今後の整備方針を示すと共に森林整備意欲向上につなげることができた。

また、森林所有者から研究会に森林整備についての相談が寄せられる等、活動が地域の森林整備につながるものになりつつある。

### 6 今後の方針

活動開始から 3 年が経過し、会員の独自の課題への意識や研究意欲が向上している。今後も庄内林業研究会と連携しながら、より効果的な森林所有者への普及啓発を行ない森林整備推進につとめたい。

### 平成21年度の成果

- 展示林周辺での間伐実績 5.89ha
- 展示林整備面積 0.23ha
- 休日林家整備面積 0.10ha
- 森林整備の働きかけを行った人数 130名

森林所有者から研究会に森林整備についての相談が寄せられるようになった。



研究会の活動意欲が高まる。